

# 平成23年度 緑と清流課 主な事業

## 【水路清流係】

整備事業として、日野用水上堰及び下堰の景観整備事業を行います。日野宿通り周辺再生・整備事業における用水の補修をするものです。

大学との連携事業として、「水の郷・日野の地域活性化プロジェクト事業」を行っています。市民参加のもと、水の郷・日野の用水路再生に向けた総合的な施策立案を熟成した市民社会にふさわしい新たなまちづくり体制の構築を目指すものです。また、雨水浸透施設設置促進により道路への雨水流出を抑制し、湧水の枯渇防止に努め、完全な水循環の保全および回復につなげていきます。

毎年行っている日野市環境月間(10月)には清流啓発事業を開催します。

## 【緑政係】

緑化の推進を目的として、公園の角地等の改修を行う「まちなみ等安全緑化事業」を実施するとともに、市内全域を対象とした生け垣の新設等に要する費用の一部を補助し、まちなみの緑化のお手伝いをします。

毎年行っているコスモスアベニュー事業は、浅川スポーツ公園沿いに場所を変更し、公民協

働による花のあるまちづくりの輪を広げていきます。

緑の保全事業では、緑地信託制度に基づく緑地の管理や樹形を考慮した街路樹の維持管理を行います。

また、公民協働による緑地の保全活動を行うボランティア団体等に対しても支援を行っています。

## 【公園係】

公園・緑地管理事業については、だれもが安全に安心して利用できる公園、優良な緑地として管理するために、樹木の剪定や伐採・草刈り、施設や遊具の点検・維持管理・修繕などを行っていくとともに、公園愛護会や緑地管理ボランティアなどの皆様との公民協働による公園・緑地の管理を行っています。

整備事業については、東町土地区画整理事業により用地が生み出される仲田公園の実施設計業務を地元住民や利用団体の皆様と意見交換を行いながら実施していくとともに、公園出入口のバリアフリー化工事を実施する予定です。

緑地保全事業では、相続発生時などの民間緑地の保全について、公有化していくなどの対応を実施していきます。

## 雑木林ボランティア講座

日野市には多くの雑木林が残されています。この貴重な緑は、良好な状態で未来に引継いでいかなければなりません。

管理された雑木林は、癒しのある場であると同時に多様な生物の生息の場ともなりますが、人の手が加わらなくなると暗い林になってしまいます。

既にボランティア団体を立ち上げて活動していただいている皆様のお力は多大なものであり、その活動により良好な緑地が形成され、市としても大変感謝しております。この場をお借りしてお礼申し上げます。

市では、今後も残された良好な緑地を国庫補助金

などを活用して公有化することにより保全していきたいと考えていますが、公有化した後の緑地を管理していくにも、人件費、樹木管理費など、毎年莫大な費用がかかります。ですから、多くの雑木林を行政だけで管理していくには限界があります。

そこで、公民協働による雑木林の管理が重要になってきます。しかし、現在のボランティア団体数では日野市全体をカバーするのは難しく、また、メンバーの人材確保なども課題となってきています。

雑木林ボランティア講座はこの課題を解決していくことを目的のひとつに雑木林の成り立ちや手入れの方法、道具の使い方などを学び、雑木林を保全するための基本的な技術を身に付けて、卒業後はボランティア活動で活躍していただくために次のようなカリキュラムを組んで実施しています。

### 【年間カリキュラム】(概ね月1回、土曜日に開催)

- |                        |                               |
|------------------------|-------------------------------|
| 第1回 開講式・講義(日野市の自然環境)   | 第6回 視察・実習(市外の緑地管理ボランティア視察・体験) |
| 第2回 視察(市内の緑地めぐり)       | 第7回 実習(刈払い機の使い方・落ち葉かき・腐葉土づくり) |
| 第3回 講義・視察(雑木林の植物、植物観察) | 第8回 実習(チェーンソーの使い方)            |
| 第4回 講義(里山づくり)          | 第9回 実習(萌芽更新作業)                |
| 第5回 実習(鎌の使い方)          | 第10回 実習(椎茸のほだぎ作り)・終了式         |

当講座は平成17年度から実施しており、今年度が第7回目の開催となります。卒業生は100名を超え、その多くは既存のボランティア団体に参加したり、新しいボランティア団体を立ち上げるなど、緑の保全に大きく貢献していただいています。

雑木林ボランティア講座は本年度も開催されます。受講申込みは4月8日までです。詳細については3月15日号の「広報」ひのに掲載されていますのでご確認ください。

最後になりますが、ボランティア活動は楽しみな

がら行うものだと思います。作業を楽しむ、達成感を楽しむ、仲間とのふれあいを楽しむなど。

ですから、講座もあまり堅苦しいものではなく、楽しみながら基本的な技術を身に付けていただけるようなものになっています。興味のある方は是非受講していただき、卒業後は、今年の日野市のテーマでもある「自治に親しみ自治を楽しむ」という視点から雑木林ボランティア活動を楽しんでいただきながら貴重な緑を未来へ引継いでいくメンバーとしてご活躍いただければ幸いです。(H・F)